

プロパンガスの単価契約
仕 様 書

1. 件名
プロパンガスの単価契約
2. 目的
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター(以下、「機構」という)各施設、
いつき寮の空調、暖房、給湯、コンロ等に使用するLPGを安定的に供給することを目的とする。
3. 品名及び規格
プロパンガス (JIS K2240 1種1号相当)
4. 購入単位及び予定数量
1 m³当たり単価での契約とする。(予定数量: 約15,194m³/年間) 但し、数量は令和8年度発注予定数量
であり、発注数量に増減が生じた場合でも異議を申し立てないこととする。
5. 契約期間
令和8年4月1日～令和9年3月31日
6. 納入場所及び供給設備
別紙のとおり
7. 供給ボンベ交換
(1) ボンベ交換作業、バルク貯槽等に当たっては、液化石油ガス保安法等関係法令を十分理解した作業員
により実施すること。
(2) ボンベの交換は受注業者の判断により実施し、受注業者の責任においてガスの供給ができなくなる
ことがないよう、供給ボンベを管理すること。
8. 供給設備取り合い
機構との設備取り合いはボンベ接続箇所とする。
9. 設備管理
(1) 受注業者(供給設備管理者)は、液化石油ガス保安法令に則った標識の設置、設備の点検、各種届出
等を実施すること(4年に1度の法定点検は除く)。
(2) 冬季における供給設備周辺の簡易な除雪は受注業者が実施すること。なお、供給設備までの大掛かり
な除雪が必要な場合は、機構が実施する。
(3) 本仕様書に記載なきこと及び記載事項に疑義があるときは、機構と協議し、決定すること。
10. 検収条件
月ごとに使用実績の確定をもって検収とする。
11. 特記事項
(1) 安全の確保
受注者は、当該供給の安全確保を維持するため、安全関係法令及び機構の規程等並びに
安全確保のために行う機構監督員の指示に従うものとする。
(2) 異常時・緊急時の措置について
受注者は、異常時・緊急時の措置に関して機構の規程等を遵守するとともに、供給者の
従業員にこれを遵守させるものとする。また、供給者は事故、故障等で呼び出し通報を受けたと
きは、直ちに作業員を派遣して適宜の措置を講ずるものとする。
(3) 受注者は、11.(1)(2)の遵守すべき法令・規程等を十分理解した上で作業を行う。

納入場所及び供給設備等

人形峠環境技術センター構内（岡山県苫田郡鏡野町上齋原 1 5 5 0 番地）

担当課名	L P G 使用施設	供給設備	供給ポンペ	備考
総務・共生課	事務棟	バルク設備974kg（山側）	気体用	
	総合管理棟 1		気体用	
	総合管理棟 2	ボンベ50kg×18本（川側）	気体用	
	総合管理棟 3		気体用	
	洗濯場	50kg×4本	気体用	
	車庫	20kg×3本	気体用	
	教育棟	50kg×8本	気体用	
	構内食堂空調	50kg×8本	気体用	
	構内食堂厨房	50kg×12本	気体用	
	体育館	50kg×2本	気体用	
保安管理課	正門警備所	50kg×4本	気体用	
施設管理課	焼却場	50kg×4本	気体用	
	共通施設	50kg×2本	気体用	
合 計		10設備		

いつき寮（岡山県苫田郡鏡野町上齋原 5 5 2 番地）

担当課名	L P G 使用施設	供給設備	供給ポンペ	備考
総務・共生課	いつき寮暖房他	50kg×56本	気体用	
合 計		1設備		